平成26年度から宜野湾市内の公立幼小中学校では　**「学びをつなぎ高める新三学期制」**　がはじまります。 平成26年1月　宜野湾市教育委員会

1　学びをつなぎ高める新三学期制

(1)　学びをつなぎ高める新三学期制が目指すもの

新三学期制では、教師が「学びをつなぎ高める」ことを意識し、学習の支えとなるものを築きます。

幼児児童生徒がそれぞれの学期で身に付けるべき学習内容の確実な定着を図り、より一層の学力向上をめざします。

(2)　「基礎」「向上」「充実」を踏まえた学習指導、生活指導を行います

新三学期制では、「学習方法、学習集団や態度（学習面）」、「教師と児童生徒相互の人間関係（生活面）」といった学習の支えとなるものについて、一学期を「基礎」、二学期を「向上」、三学期を「充実」の学期として段階的に積み重ねていくことを目指す教師の指導意識のことです。

- **一学期　「基礎」・・・学習習慣、態度等の定着。人間関係づくりの土台づくり。**
- **二学期　「向上」・・・一学期を土台に、落ち着いた環境での学習展開。**
- **三学期　「充実」・・・学習、生活面での自己の成長の自覚。進級、進学への意欲づけ。**

(3)　「よい子のあゆみ」や「通知表」を渡す回数が増えます

新三学期制では、学習状況や生活の様子を評価する期間が短くなり、評価の回数が増えます。

評価の回数を増やすことで、学習に対する意欲や具体的な目標を持って学習に取り組む児童生徒を育てます。

小学校の「よい子のあゆみ」や中学校の「通知表」による評価は、年3回になります。

(4)　10月の教育活動が充実します

新三学期制では、10月に学期の区切りや秋休みがなくなり、連続した学習期間として、授業や学校行事等の充実を図ることが可能になります。

2　「学びをつなぎ高める」を大切にした新三学期制の一年間

(1)　学期の区切り

	一学期	二学期	三学期
幼稚園　小学校	4／1～8／31	9／1～12／31	1／1～3／31
中学校	4／1～8／31	9／1～12／31	1／1～3／31

(2)　長期休業の期間

	学年始休業日	夏季休業日	冬季休業日	学年末休業日
幼稚園	4／1～4／8	7／21～8／31	12／26～1／5	3／22～3／31
小学校	4／1～4／6	7／21～8／31	12／26～1／5	3／25～3／31
中学校	4／1～4／6	7／21～8／26	12／26～1／5	3／25～3／31

3　学びをつなぎ高める新三学期制のデザイン

学年始休業　・進級、進学に向けての準備をする。

一学期

〔一学期の授業〕

教師の指導意識〔基礎〕

- 学習面：学年に応じた学習方法の習得や態度の定着を図る。
- 生活面：教師と児童生徒、児童生徒相互の人間関係を育てる。

〔一学期の学習内容〕
一学期の教育課程に沿った各教科等の内容を学ぶ。

〔通知表〕
・一学期の学習内容の習得状況を観点別に評価する。
・一学期までの課題を明らかにし、夏季休業中の取組や二学期の目標を明確にする。

夏季休業
・サマースクールや補習指導、個別指導、教育相談を実施する。
・一学期の個々の課題を克服できるようにする。
・個々の興味関心に即して課題に取り組めるようにする。
・二学期に向けての準備を整えるようにする。

二学期

〔二学期の授業〕

教師の指導意識〔向上〕

- 学習面：一学期までに身に付けた学習方法、学習習慣や態度をもとに、落ち着いて学習が展開できるようにする。
- 生活面：一学期までに培ってきた人間関係をもとに、安心感のある人間関係の中で生活できるようにする。

〔二学期の学習内容〕
二学期の教育課程に沿った各教科等の内容を学ぶ。

〔通知表〕
・二学期の学習内容の習得状況を観点別に評価する。
・二学期までの課題を明らかにし、冬季休業中の取組や三学期の目標を明確にする。

冬季休業
・二学期までの個々の課題を克服できるようにする。
・個々の興味関心に即して課題に取り組めるようにする。
・三学期に向けての準備を整えるようにする。
・新しい年への誓いをする。

三学期

〔三学期の授業〕

教師の指導意識〔充実〕

- 学習面：これまでに身に付けた学習方法、学習習慣、態度のよさや学習面での成長を自覚できるようにする。
- 生活面：高め合う人間関係を築くとともに、これまでに培ってきた人間関係のよさや生活面での成長を自覚できるようにする。

〔三学期の学習内容〕
三学期の教育課程に沿った各教科等の内容を学ぶ。

〔通知表〕
・学年の学習内容の習得状況を観点別に評価する。
・学年を通じての課題を明らかにし、進級、進学への意欲や目標を明確にする。

学年末休業
・学年を通じての個々の課題を克服できるようにする。
・個々の興味関心に即して課題に取り組めるようにする。
・小学校第6学年は、中学校進学が円滑に行われるよう小中学校が連携して学習面や生活面における準備が十分に行き届くよう配慮する。
・三学期の学習を振り返り、進級、進学に向けての予習、復習をする。

発達の段階に応じて、学びをつなぎ高める

学びをつなぎ高める

家庭学習の充実

- 小学校1・2年：基本的な学習習慣をきちんと身につける。（学習時間のめやす15～30分）
- 小学校3・4年：自ら机に向かう姿勢を育てる。（学習時間のめやす45～60分）
- 小学校5・6年：自ら予定を立て、自力で学習を進める。（学習時間のめやす75～90分）
- 中学校1・2年：計画的・継続的な学びを進める。（学習時間のめやす105～120分）
- 中学校3年：励まし、自分の目標を明確にもたせる。（学習時間のめやす2～3時間）